

東京都発「Go To トラベル」自粛をしなければならない基礎疾患の方とは

皆さんもご承知とは思いますが、小池都知事は、東京都における新型コロナウイルスの重症患者の発生状況を受け、対応について菅総理大臣と会談しました。「命を守る」という観点から、東京都を発着地とする12月17日出発分までの旅行について、感染リスクの高い一部の方への自粛を要請、「国と連携して、重症者の増加をいかに抑えるかで一致した」と説明されました。

では、感染リスクの高い一部の方とはどういう方を指すのでしょうか
厚生労働省は、「新型コロナウイルス感染症 COVID-19 診療の手引き」の中で重症化のリスク因子として、以下の要因を挙げています。

- ・ 65 歳以上の高齢者
- ・ 慢性閉塞性肺疾患（COPD など）
- ・ 慢性腎臓病（透析を受けている方）
- ・ 糖尿病
- ・ 高血圧
- ・ 心血管疾患
- ・ 肥満（BMI30 以上）

この他、免疫抑制剤や抗がん剤を用いている方も重症化リスクは高いとされています。

あなたは該当されますか？

これらの疾患を持たれている方全てがその対象なのでしょうか。あなたはどうすれば良いのだろうか困っていますか？

薬剤師の立場から、基本的には、感染するリスクを避けるために旅行を取りやめることをお勧めします。

しかし、何らかの事情でどうしても行かざるを得ず、悩んでいるあなた、是非かかりつけの薬剤師に相談をされてください。

かかりつけの薬剤師は、医師の処方薬はもちろん、薬の専門家として、あなたの服用薬やその時の様子を拝見して、いつもお会いしている時の状況と比べ、現在のあなたにより良いアドバイスを差し上げます。

是非あなたのお近くのかかりつけの薬剤師に是非ご相談ください。

今はまだそんな薬剤師をお持ちになっていないというあなた、この機会に頼りになる薬剤師を捕まえてみてはいかがでしょうか。